事業所名　グループホームひまわり苑

作成日：　平成　26　年　4　月　8　日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	職員全てが入居者さん一人一人の心身の状態や家族の意向などを理解しているか。入居者さんや家族が望むような生活ができるよう介護計画を作成しているか。	入居者さん、家族となんでも言い合えるオープンな関係を作る。その関係からそれぞれの要望を探る。	入居者さんにそれぞれ担当の職員をつけ、生活歴や趣味、好みを知り、職員全体で共有する。家族の面会時に心身の状況を説明したり要望をきいて、その方に合ったプランがたてられるよう計画作成者に伝える。職員会議や担当者会議でその意見を反映する。	6ヶ月
2		毎日ラジオ体操や踏み台昇降をしているが、この継続でよいのか。現在の身体状況を低下させないよう、2年後、3年後もお元気でいていただくためにはどうしたらよいか。	現在の身体状況をできるだけ長く維持する。	月1回来られるリハビリ体操の先生に相談し、個人個人に適したリハビリ方法を教えていただき、下肢訓練をもっと取り入れる。掃除などを生活の中に取り入れ、自然に体を動かすようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。